

新任職員紹介

● 介護保険事業所業務職員



木谷 畑満美

4月より富岡町社会福祉協議会の正職員として勤務することになりました木谷畑満美です。今までの経験を活かし、新たな気持ちで頑張りたいと思いますので宜しくお願いいたします。



猪狩 早苗

4月より富岡町社会福祉協議会の正職員として勤務することになりました。今までの経験を活かし、皆様に寄り添い安心して過ごしていただける様に努力していきますので宜しくお願いいたします。



杉本 英二

4月より正職員として勤務することとなります杉本英二です。訪問活動、サロンを通して町民と笑顔で接しながら自立に向けた支援を行いたいと思います。今後も大好きな富岡町のために一生懸命頑張りますので宜しくお願いいたします。

● 事務局員



富沢 真樹

生活支援相談員の仕事をはじめてからまもなく1年になります。4月からは正職員として勤務することになりました。皆様とはこれから先も長くお付き合いさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



迫 英之

この度、正規職員として新たなスタートを切ることになりました。より一層、職務に励んで参りたいと思っております。まだまだ経験不足ではございますが、町民の皆様にお役に立てる様努めてまいりますので、これからもよろしくお願い致します。

● おだがいさまセンター



西山 久美子

4月からお世話になることになりました西山久美子です。これまでの経験を活かし、皆様の役に立てよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



渡辺 勉

この春から皆さんと一緒に働かせて頂くようになりました。何が出来るかまだ分かりませんが一から皆さんと歩んでいけたらと思います。よろしくお願いします。

各地区サロン予定

富岡町社協では、町民の皆さんの憩いの場・交流の場として、各地区仮設住宅集会所を利用し、サロンを定期的に開催しています。健康体操や物作りなど楽しい企画をご用意しておりますので、皆さんお気軽にご参加下さい。

各サロンの予定	主な内容	各サロンの予定	主な内容
三春地区【各仮設月に1~2回(午前)】	健康体操、物作り、3B体操 他	郡山市緑ヶ丘【毎週火曜日(午前)】	健康相談、お茶会 他
大玉村安達太良【毎週火曜日(午前)】	レクリエーション、お茶会、ゲーム 他	いわき市好間【毎週木曜日(午前)】	物作り、ゲーム、お茶会 他
郡山市富田【毎週月曜日(午前)】	健康教室、物作り、3B体操 他	いわき市下高久【毎週金曜日(午前)】	物作り、ゲーム、お茶会 他
郡山市南一丁目【毎週金曜日(午前)】	健康教室、カレンダー作り、ゲーム 他	いわき市泉玉露【毎週月曜日(午前)】	ほっこりカフェ開催時参加(脳トレ、ゲーム、健康体操 他)

※都合により、日程等変更になる場合がありますのでご了承下さい。

お問い合わせ 郡山市・大玉村・三春町に避難されている方 **024-935-3345** いわき地区に避難されている方 **0246-38-3580**

編集後記

4月に入り、季節はもうすっかり春！震災から5回目の春を迎えますが、やっぱり富岡町夜の森の桜を想います。帰町までの道のりは長いですが、また夜の森公園で花見ができる日がきっと来ると信じて頑張らしましょう！(H.S)

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

発行 場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅) おだがいさまセンター内
TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ <http://odagaisama.info/>
 ツイッター @odagaisama

富岡町 社協だより

えみ 笑〜る

118号

2015年4月13日発行
発行
社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

平成27年度 富岡町社会福祉協議会 職員一同



平成26年度 社会福祉協議会 理事会・評議員会

平成26年度当協議会理事会及び評議員会が、3月25日(水)郡山市大槻北公民館において行われ、宮本会長のあいさつ後、平成26年度補正予算や平成27年度事業計画など8議案について慎重審議されました。また、復興公営住宅への転居等により住み替えをする住民が増加し、仮設住宅に集約されていた住民の分散化が加速していくうえで今後の生活課題や福祉課題についての活発な議論も交わされました。



大雨災害等義援金の報告

日本赤十字社富岡分区で受付していただいた「平成26年長野県神城断層地震災害義援金」と「平成26年京都府及び兵庫県丹治市豪雨災害義援金」は平成27年3月31日(火)をもって終了いたしました。皆様の温かいご支援ありがとうございました。なお、皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地にお送りします。

- 平成26年 長野県神城断層地震災害義援金 3,768円
- 平成26年京都府及び兵庫県丹治市豪雨災害義援金 1,070円

栃木県鹿沼市より視察研修

3月17日(火) 栃木県の鹿沼市より「3.11東日本大震災から4年。被災者の現在を知る」というテーマで、鹿沼市社会福祉協議会による災害ボランティア養成講座が開催され、おだがいさま工房とおだがいさまセンターを視察研修に訪れました。
おだがいさま工房でのハンカチの藍染め体験の後、おだがいさまセンターにて震災の語り人の口演とグループに分かれて交流を行いました。



高橋博子さんによる日本舞踊の披露



「フラダンスとりあえず」の皆さんによるフラダンス披露



泉玉露交流サロン みんなで食べよう会

3月4日(水)いわき市の泉玉露交流サロンで「みんなで食べよう会」を開催しました。料理のメニューはサロン利用者さんの声を聞いて決めています。
今回は春彼岸前ということで、あんこ・じゅうねん(エゴマ)・きな粉の3種類の『ぼたもち』と、『お煮しめ』・『味噌汁』を作りました。それぞれの班ごとに、ぼたもちの大きさやお煮しめの味付けなどに特徴が出ました。
なかなか家では作らないので「みんなで作ってワイワイ食べるのが楽しいよね！」という声が多く聞かれました。



うたごえ喫茶in下高久

3月24日(火)いわき市下高久応急仮設の集会所にて、出張うたごえ喫茶が開催されました。
いわき地区の開催は今回が初めてで、曲のリクエストもいつもと違う曲が挙げられました。「まだまだ心から笑えない」と言っていたお母さんも、この場だけは笑顔を見せてくれました！今後も様々な場所でうたごえ喫茶を開催し、笑顔をお届けしたいと考えています！



相馬地区富岡町民出会いのお茶会

3月28日(土)富岡町主催の『相馬地区富岡町民出会いのお茶会』が、新地町・相馬市・南相馬市に避難されている町民を対象に、相馬市のアムウェイハウス相馬 さとばたけ報徳センターで開催されました。
相馬地区での町民の集まりは今回が初めてで、集まった町民同士の会話が弾み、笑いの絶えない時間となりました。



編み物教室(好間仮設)

講師に三瓶容子さんを迎え、平成26年度最後の編み物教室が3月26日(木)いわき市好間応急仮設で催されました。今回は皆さんのご要望で「ドレスハンガー」を制作しました。



色とりどりのドレスハンガー



「富岡町3・11を語る会」独立団体として始動!

平成27年4月1日(水)から、これまで社協の語り人事業として活動してきた「富岡町3・11を語る会」が、独立することになりました。
震災の体験を語り継ぎ、原発事故による避難生活の続く現状と心情を県内外に広く知ってもらうことを目的とした「語り人活動」は、平成25年4月から始まりました。現在は19名の「語り人」登録された方を中心に、福島を訪れ「福島」を知りたいと話を聞きに来る方々、「福島」を知りたいので来てもらえますか?と呼んでくださる方々に答える形で語り人活動を展開しています。平成25年4月から約3000名の方が聞いてくださいました。
今後は「富岡町3・11を語る会」として、定期的な「語りの会」を開催したり、郡山・いわき・福島・会津と県内に活動の輪を広げていきたいと思えます。
「語り人」にはなっていないけど、話したいことはあるなあ...と考えている富岡町民の皆さん、ぜひ私達と一緒に活動しませんか? まずは、話だけでも聞きに来てください。お待ちしております。

おだがいさま工房IWAKI移転のお知らせ

4月から独立して活動していく「おだがいさま工房IWAKI」の場所がいわき市泉玉露から下記に引越しをしました。お近くにお越しの際は、お立ち寄りください。
※郡山のおだがいさま工房は、5月末に三春町に引越しをする予定となっています。

新住所 〒970-1142
いわき市好間町今新田字宮西25
TEL 0246-84-5915 FAX 0246-84-5916



移転先のおだがいさま工房IWAKIの外観



「富岡町3・11を語る会」

事務局 郡山市富田町若宮前32 仮設E1-4
TEL・FAX 024-973-7151
メール kataribe.ao@gmail.com
事務局開所時間 月～金 9時～18時
休日 土・日・祝日
※語り人活動があるときは開所します。

代表兼事務局 青木 淑子
副代表 仲山 弘子
運営委員 伊藤ヒデ 三瓶容子
遠藤祝穂 田中美奈子
堀川 潔 吉田 恵子
事務局(庶務会計) 小林留美子 遠藤 友子